第3号様式（第4条の2関係）　（日本産業規格A列４番）

海技免許限定解除（変更）申請書

02

海技免許に係る履歴限定・能力限定について、解除（変更）を受けたいので関係書類を添えて申請します。

海技免状の種類		①免状番号	"0"も含めて記入して下さい。

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

②申請者氏名	小文字区分 / カタカナ	（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。 （注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン → シ ヽ ユ ン （注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。
	漢字	現住所　〒　TEL　（　）

③出生年月日	出生年は西暦で記載してください。月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入してください。　西暦　年　月　日	④性別	該当する枠内に×印を記入して下さい。　男　女

⑤本籍の都道府県名	（漢字）　都道府県	⑥国籍	該当する枠内に×印を記入して下さい。　韓国　朝鮮　その他の国籍はコード番号を記入して下さい。

⑦乗船履歴	第3条第1項第3号に規定する乗船履歴	航海	□ 6月以上 □ 3月以上　免許取得時に証明した履歴を除いた乗船履歴	総トン数20トン以上の船舶における船舶職員履歴（船長（機関長）又は一等航海士（一等機関士）として1年以上乗船履歴を有し、かつ、2年以上の乗船履歴のある場合は、3年以上・特例に記入して下さい。）	航海	□ 1年以上　□ 3年以上・特例
		機関	□ 6月以上 □ 3月以上　免許取得時に証明した履歴を除いた乗船履歴		機関	□ 1年以上　□ 2年以上　□ 3年以上・特例

該当する枠内に×印を記入して下さい。

⑧申請月日	月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。　月　日	※⑨能力限定（航海のみ）	□

［注意］
1. 履歴限定・能力限定解除・変更手数料は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により返納すべき免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。

※⑩免状交付年月日	年　月　日	※⑪免状返納の有無	□ 有　□ 無

第３号様式（第４条の２関係）

（日本産業規格Ａ列４番）

第3号様式（第4条の2関係）

海技免許限定解除（変更）申請書

海技免許に係る履歴限定・能力限定について、解除（変更）を受けたいので関係書類を添えて申請します。

海技免状の種類		①免状番号	"0"も含めて記入して下さい。

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

②申請者氏名	小文字区分 / カタカナ	（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。 （注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン → シ ヽ ユ ン （注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。
	漢字	現住所　〒　TEL　（　）

③出生年月日	該当する元号の枠内に×印又は西暦の枠内にコード番号を記入して下さい。　平成　昭和　大正　明治　（西暦）　年月日目が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。（左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁）　年　月　日	④性別	該当する枠内に×印を記入して下さい。　男　女

⑤本籍の都道府県名	（漢字）　都道府県	⑥国籍	該当する枠内に×印を記入して下さい。　韓国　朝鮮　その他の国籍はコード番号を記入して下さい。

⑦乗船履歴	第3条第1項第3号に規定する乗船履歴	航海	□ 3月以上	総トン数20トン以上の船舶における船舶職員履歴（船長（機関長）又は一等航海士（一等機関士）として1年以上乗船履歴を有し、かつ、2年以上の乗船履歴のある場合は、3年以上・特例に記入して下さい。）	航海	□ 1年以上　□ 3年以上・特例
		機関	□ 3月以上		機関	□ 1年以上　□ 2年以上　□ 3年以上・特例

該当する枠内に×印を記入して下さい。

⑧申請月日	月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。　月　日	※⑨能力限定（航海のみ）	□

［注意］
1. 履歴限定・能力限定解除・変更手数料は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により返納すべき免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。

※⑩免状交付年月日	年　月　日	※⑪免状返納の有無	□ 有　□ 無